

竹原 和義 議員

東海地震への備えは

Q 問 袋井市の第3次被害想定 of 死者は「223名」である。何枚のボディ・バッグ(遺体収容袋)が準備されているのか。

A 答 第3次地震被害想定による市の死者数に対応した数量を本年度中にも整備したい。

指定避難場所の水はけ対策は

Q 問 浅羽西多目的運動広場は「指定避難場所」である。暗渠排水工事計画は予定されているのか。

A 答 自然災害等に備えた施設整備も必要なため、現地を調査し、支障のないように対処をしていきたい。

諸井橋周辺の歩道計画は

Q 問 湊川井線(大規模農道)の一番危険な諸井橋周辺の歩道が未整備である。整備計画の見通しはどうか。

A 答 将来、国道150号バイパスや新東名高速道路などの開通に伴い、中東遠の交通の流れに大きな変化が想定されるため、本路線の根本的な見直しの必要がある。



浅羽西多目的運動広場

廣岡 英一 議員

作成中の景観計画で本市の特徴である「農の風景」を磨けるか

Q 問 景観法の理念は、農山漁村や都市に残る美しい景観を育てていくことにある。しかし、制度の軸は都市形成にある。袋井市に当てはめて、どのように運用するのか。

A 答 市街地の都市的景観の創出を行うとともに、昔ながらの豊かな田園風景が残る里山の自然や農業の緑をまちづくりに生かし、市民の郷土への誇りを醸成していきたい。

Q 問 関連する「屋外広告物条例」、「緑の基本計画」は、いつ作成するのか。

A 答 市独自の屋外広告物条例を制定して、はんらんする看板や広告の規制、誘導を行ったりすることで、さらに美しい景観形成が可能になると考える。緑の基本計画は、来年度から策定に取りかかりたい。

3億円寄附された近藤健次さんをどのように顕彰するのか

Q 問 計画中の記念公園とともに、名誉市民賞、または特別功労賞を贈呈すべきではないか。

A 答 名誉市民賞や特別功労賞の顕彰の仕方は、条例上の条件もあるため、議員の皆様方に相談しながら検討したい。



市内に広がる田園風景